

個人投資家様向け会社説明会

2012年8月



This photo;
On The left is "Ultraman Zero" and on the right is "Ultraman",
well known Intellectual Properties (IPs) from the Ultraman series owned by our subsidiary.
The Group established "Ultraman Foundation" to provide everlasting support in all kinds of ways
for the welfare and well being of all children after the Great East Japan Earthquake, March 2011.
This photo was taken during a relief visit to the disaster-impacted area and the foundation will
continue to provide this kind of support for children's smile.
Please visit the foundation site.
<http://www.ultraman-kikin.jp/en/>

Fields Corporation JASDAQスタンダード:2767
フィールズ株式会社



目次

1. はじめに	1	国内の余暇産業	20
企業理念	2	成長するビジネスモデル	21
事業内容	3	知的財産の創出例:「ヒーローズ」	22
余暇産業を取り巻く環境	4	知的財産の展開例①:「エヴァンゲリオン」シリーズ	23
余暇市場規模	5	知的財産の展開例②:「ベルセルク」	24
2. 当社概要	6	知的財産の展開例③:「ウルトラマン」	26
会社概要	7	最後に	28
連結業績	8		
利益還元方針	9	* ご参考資料	30
3. フィールズの歩み	10	EPS(一株当たり当期純利益)推移	31
沿革	11	ROE(自己資本当期純利益率)推移	32
1970～1980年代のパチンコホールの状況	12	PER(株価収益率)推移	33
遊技機流通のオープン化に向けた取り組み	13	CSR活動事例	34
営業拠点の状況	14	ガバナンスの状況	35
1990年代のパチンコ遊技機の状況	15	IR活動について	36
上場来のビジネスモデル	16		
パチンコ・パチスロマーケットにおける当社のポジション	17		
当社総発売元ブランド一覧	18		
遊技機販売台数	19		

はじめに

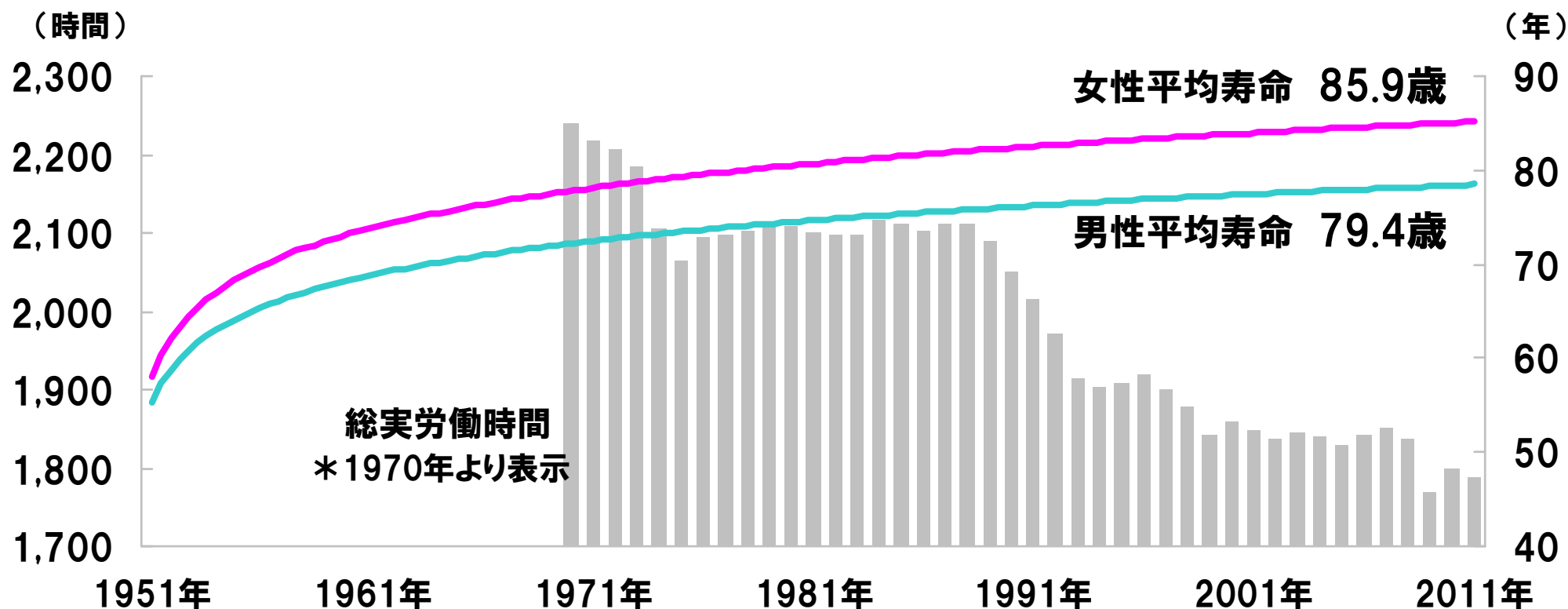
企業理念

「すべての人に最高の余暇を」

**幅広いエンタテインメント領域で
知的財産の価値最大化に
主軸をおいた事業活動を推進**

■ 経済発展、医療・テクノロジーの進化による長寿命社会

◇ 日本における年間総実労働時間と平均寿命推移

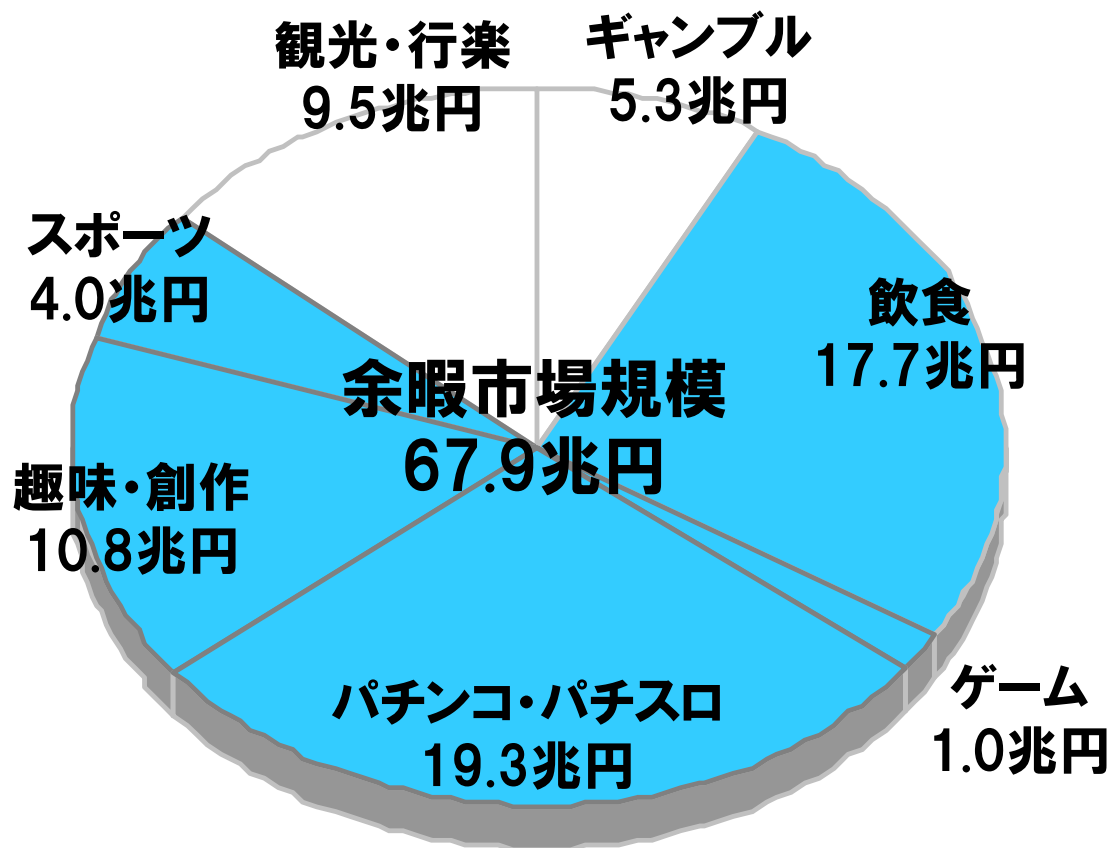


「余暇時間に対するニーズが高まる」

■ 国内の余暇市場は67.9兆円

◇国内の余暇市場規模(2010年度)

(2011年7月、日本生産性本部発表)



▼ご参考:2009年 業界別市場規模

(兆円)

1	家電・電機	64.5
2	総合商社	62.3
3	小売	47.5
4	自動車	43.9
5	金融	40.8
6	専門商社	36.7
7	通信	25.5
8	化学	21.5
9	銀行	20.6
10	石油	20.6
11	自動車部品	20.4

*業界動向サーチ

当社概要

会社概要

(2012年6月30日現在)

商 号：フィールズ株式会社

企業理念：すべての人に最高の余暇を

設 立：1988年6月

資 本 金：7,948百万円

上 場 市 場：大阪証券取引所
JASDAQスタンダード(2767)

上 場 年 月：2003年3月

従 業 員 数：1,357名(連結)

関 連 会 社：連結対象企業 16社
持分法適用会社 7社

事 業 内 容：遊技機の企画・開発・販売
知的財産の企画・開発・販売

主なグループ会社



コミックス

(株)ヒーローズ

映像
(アニメーション)

ルーセント・ピクチャーズ
エンタテインメント(株)

映像
(CG)

(株)デジタル・フロンティア

映像
(知的財産)

(株)円谷プロダクション

モバイル・オンライン

(株)フューチャースコープ
アイピー・プロス(株)

パチンコ・パチスロ

(株)ロデオ、他

連結業績

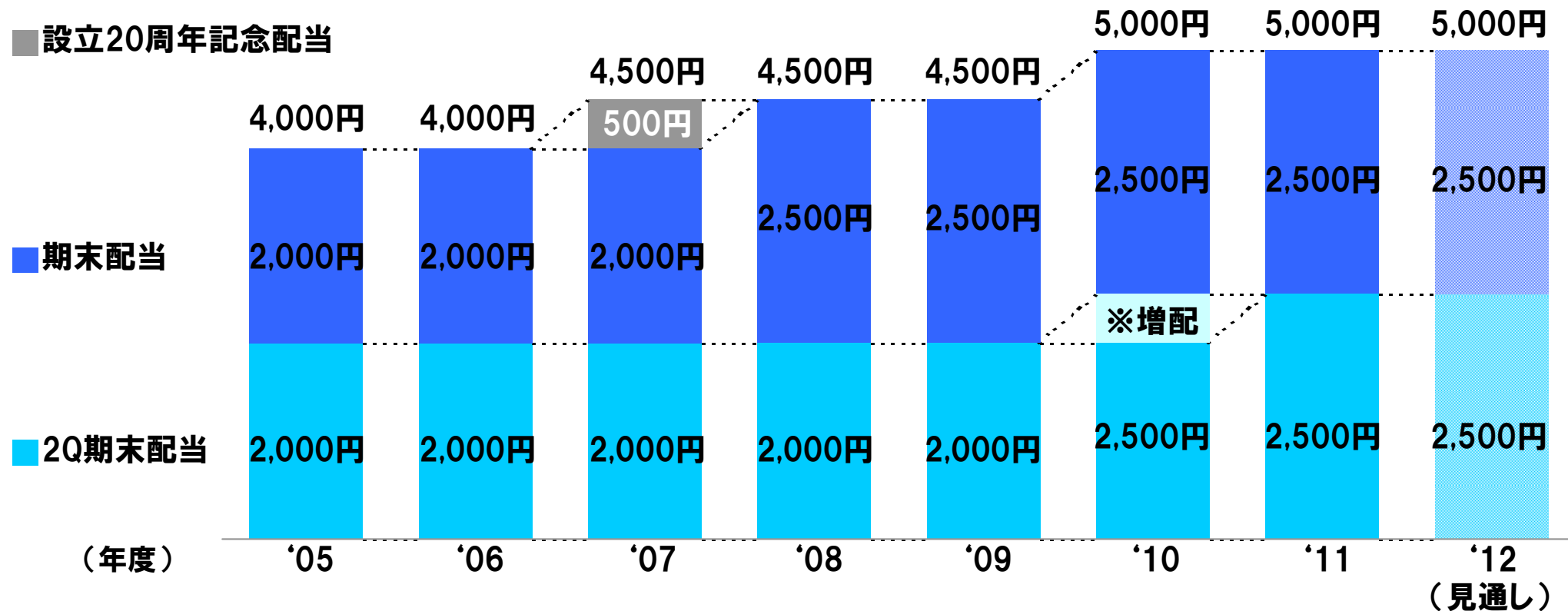
■ = 過去最高実績 (単位: 億円)

年度	'02	'03	'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12 (見通し)
売上高	618	662	816	968	853	1,018	730	663	1,035	921	1,150
営業利益	67	118	120	123	89	131	19	81	131	85	140
経常利益	70	122	124	131	92	117	9	77	136	86	145
当期純利益	35	66	69	70	37	52	△14	32	75	59	73

(注)業績の数字は切り捨てて表示しています。

利益還元方針

■ 利益に応じた適正な配当／連結配当性向基準20%以上



当期純利益 (億円)	70	37	52	△14	32	75	59	73
配当性向	20.3%	37.4%	29.5%	—	45.9%	22.1%	27.7%	22.7%

フィールズの歩み

遊技機流通企業としてパチンコ・パチスロ産業を健全化・活性化

1988年～ 遊技機流通のオープン化

全国のパチンコホールに対して
サービス/空間/遊技機のあり方
など、ファンが喜ぶ提案を実施

1998年～ 遊技機のエンタテインメント化

魅力的な知的財産を活用、
大手遊技機メーカーと協力して
エンタテインメント性の高い遊技機を提供

遊技機流通企業から知的財産を基軸とした企業へ挑戦

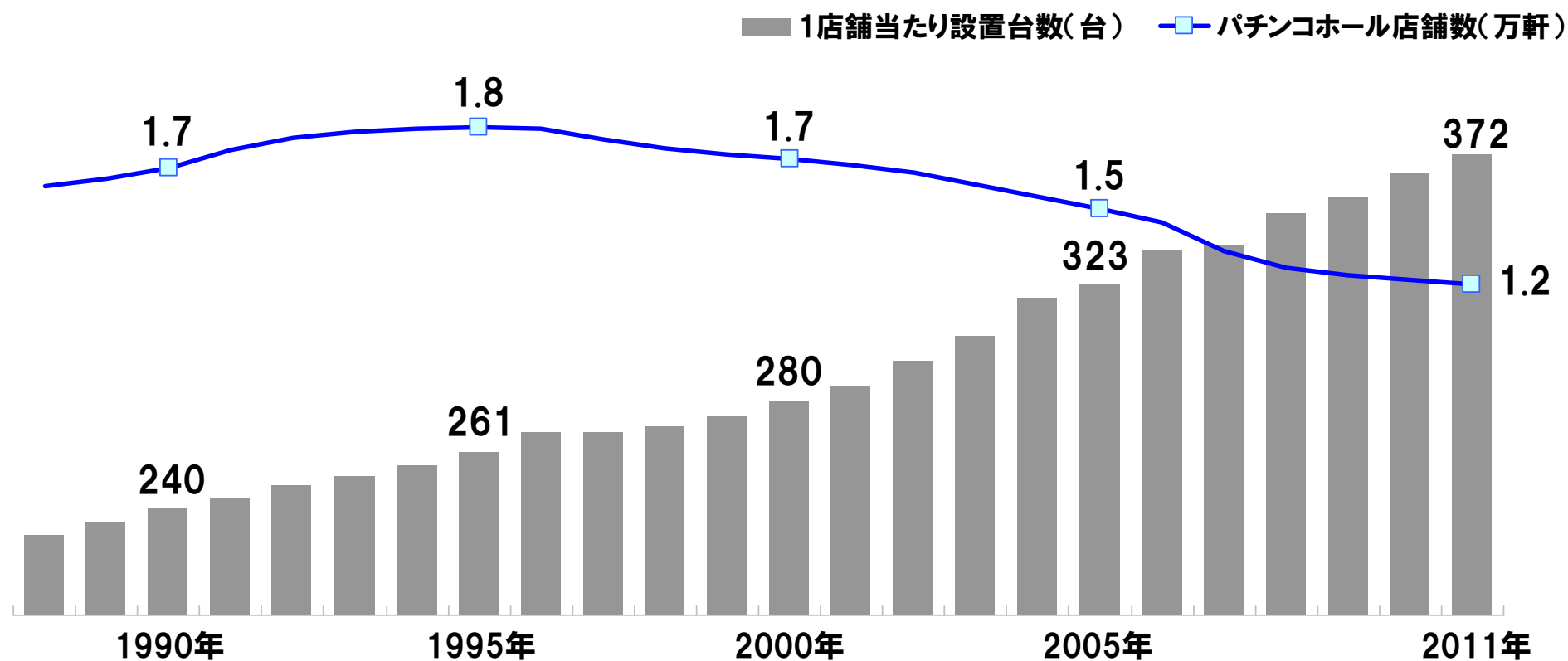
2008年～ 知的財産の価値最大化を推進

知的財産の取得・創出・育成を通じて
世の中の人々に豊かなエンタテインメントを提供

1970～1980年代のパチンコホール状況

■ 1ホール1メーカー体制が存在し、パチンコファンの限られた空間

◇ パチンコホールの店舗数



遊技機流通のオープン化に向けた取り組み

■ パチンコホールにサービス/空間/遊技機のあり方を提案

◇ 主な施策(例)

1988年～ ITを活用した提案開始
(市場情報分析、商圈分析など)

1992年 レジャーニッポン社買収
(パチンコ専門情報誌の発行)

1992年～ ホールTV開始
(ホール運営情報通信サービス)

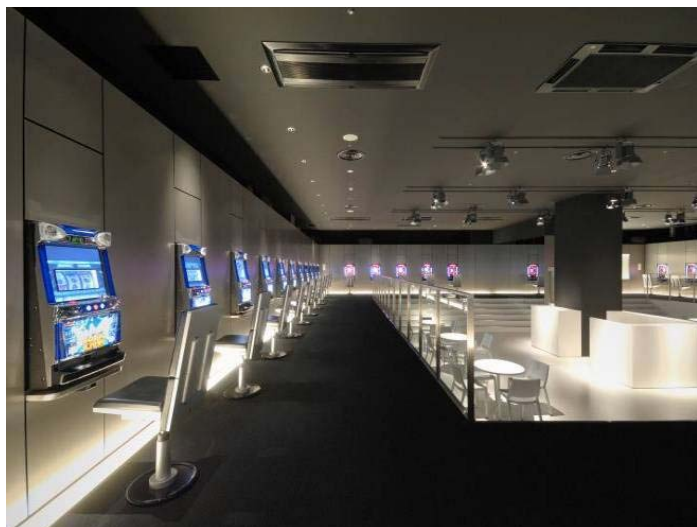
1994年～ Pステーション開始
(CS放送を活用した情報番組)

◇ 2002年 ホール・デザインコンペティション開催

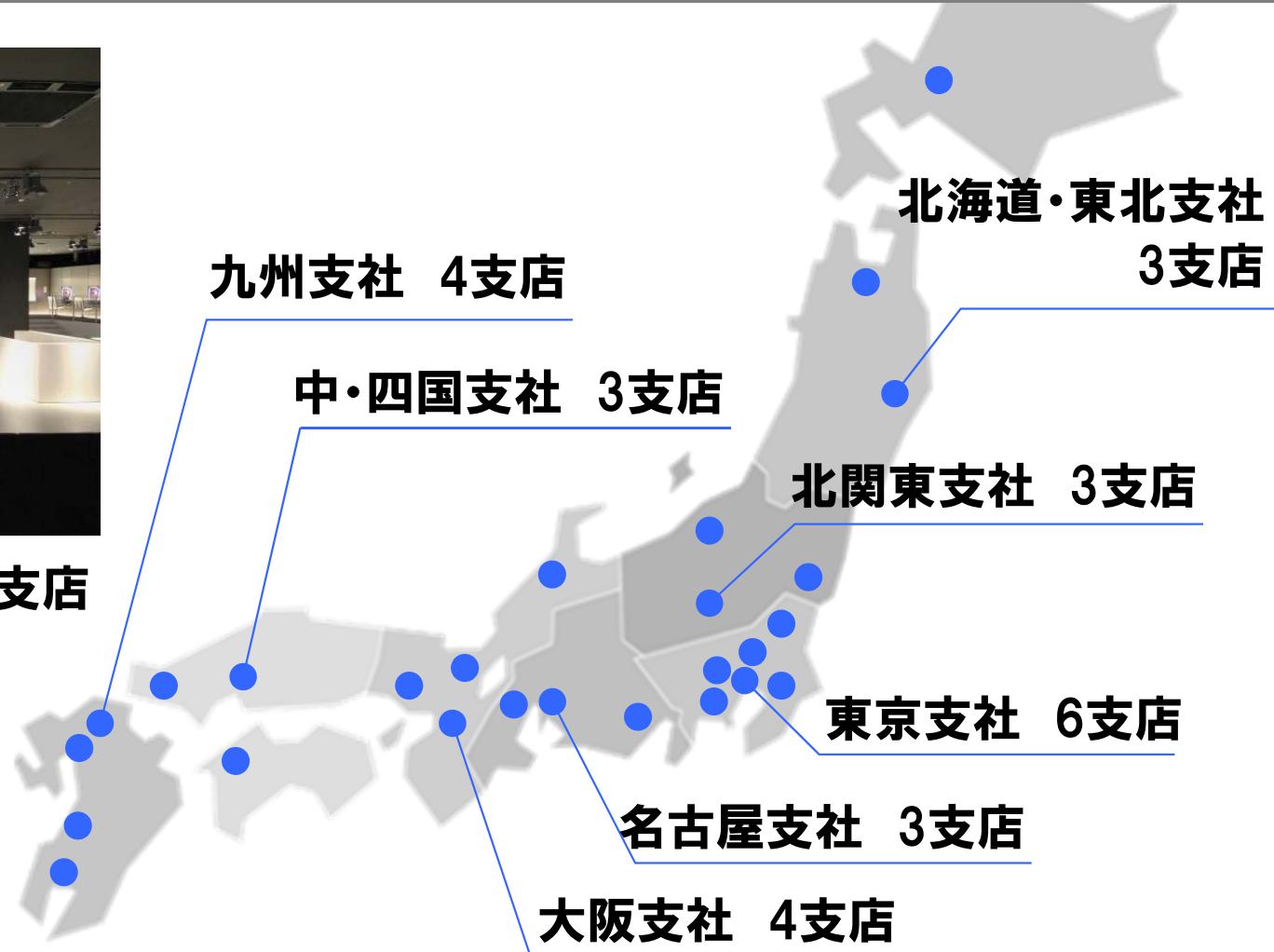


地域の人々に「健全なエンタテインメント空間」を提供

■ 遊技機流通のオープン化を推進、全国に営業拠点を整備



営業拠点：全国7支社26支店

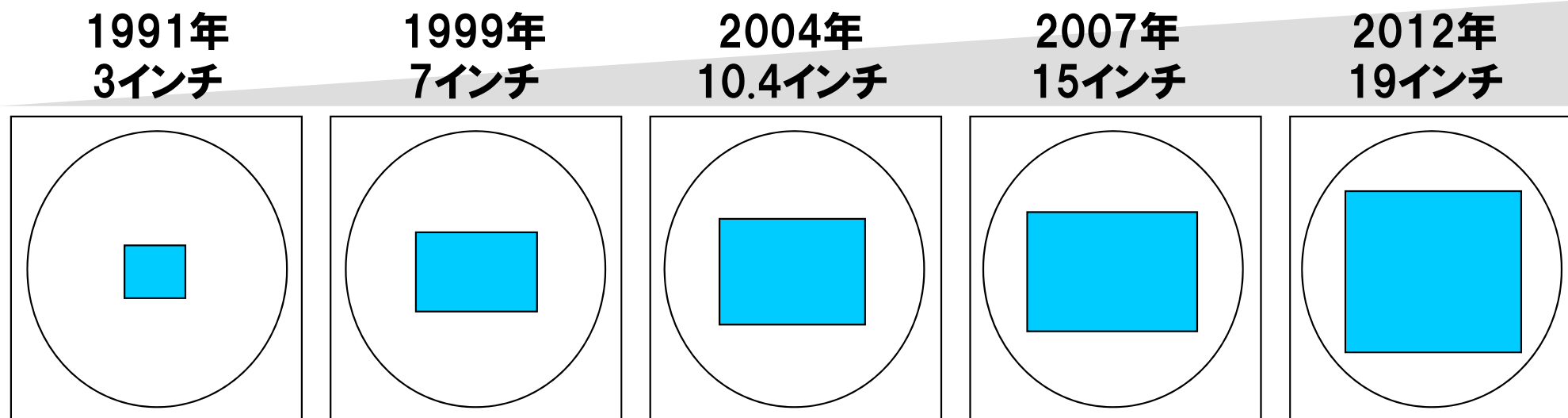


「パチンコ業界最大手の流通企業へと成長」

1990年代のパチンコ遊技機の状況

■ 液晶の大型化等でエンタテインメント性を高める知的財産が必要

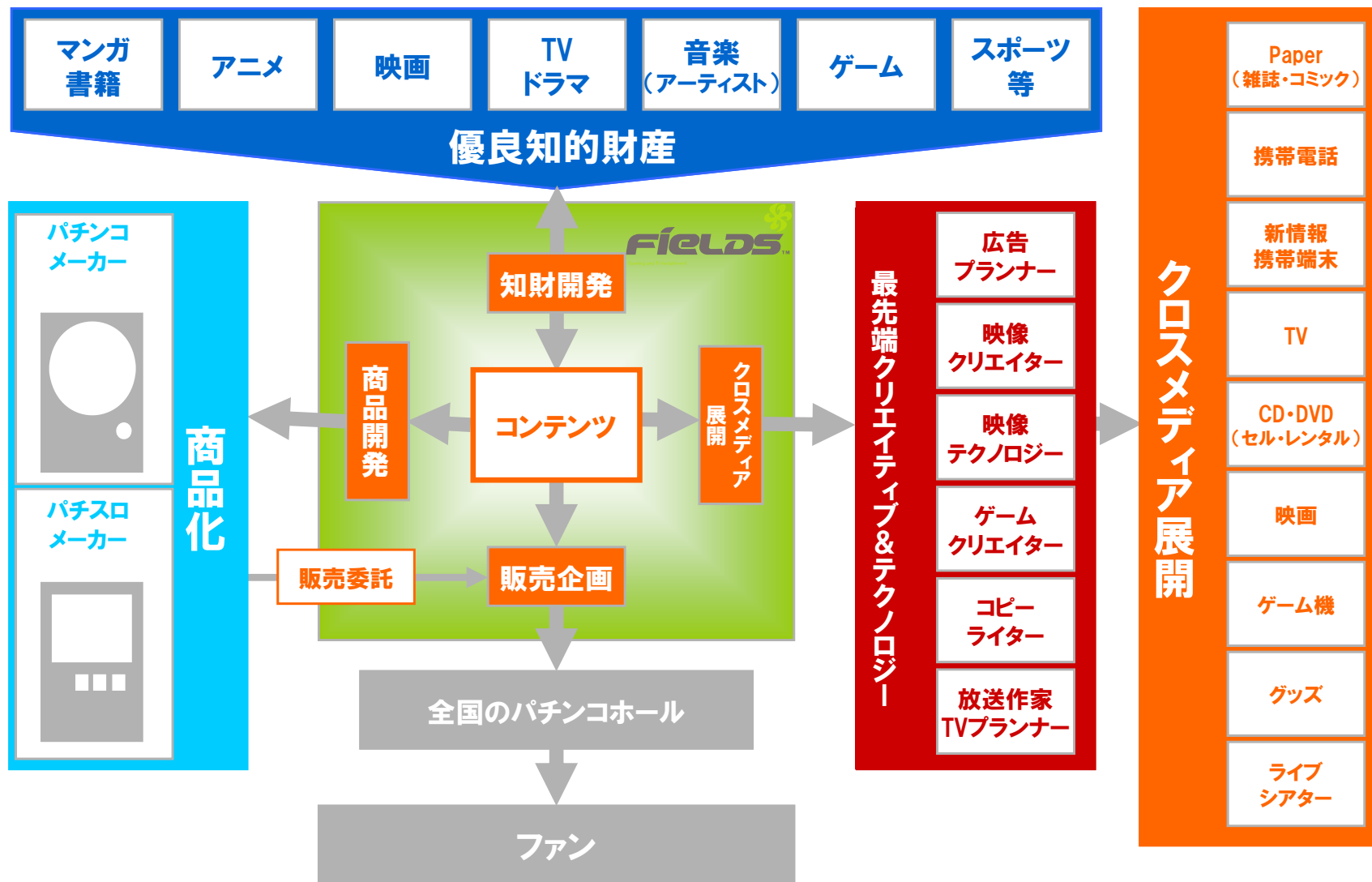
◇ 液晶搭載パチンコ機の進化



「知的財産の消費で、優良知的財産が枯渇化傾向」

上場来のビジネスモデル

■ 幅広いエンタテインメント領域から知的財産を取得



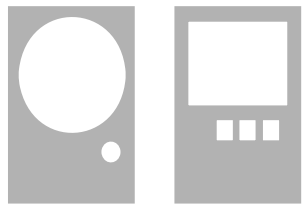
パチンコ・パチスロマーケットにおける当社のポジション

■市場ニーズに応えるエンタテインメント性の高い遊技機を創出



遊技機メーカー

(2012年6月現在)



パチンコメーカー
(34社)
パチスロメーカー
(60社以上)

開発/部品メーカー

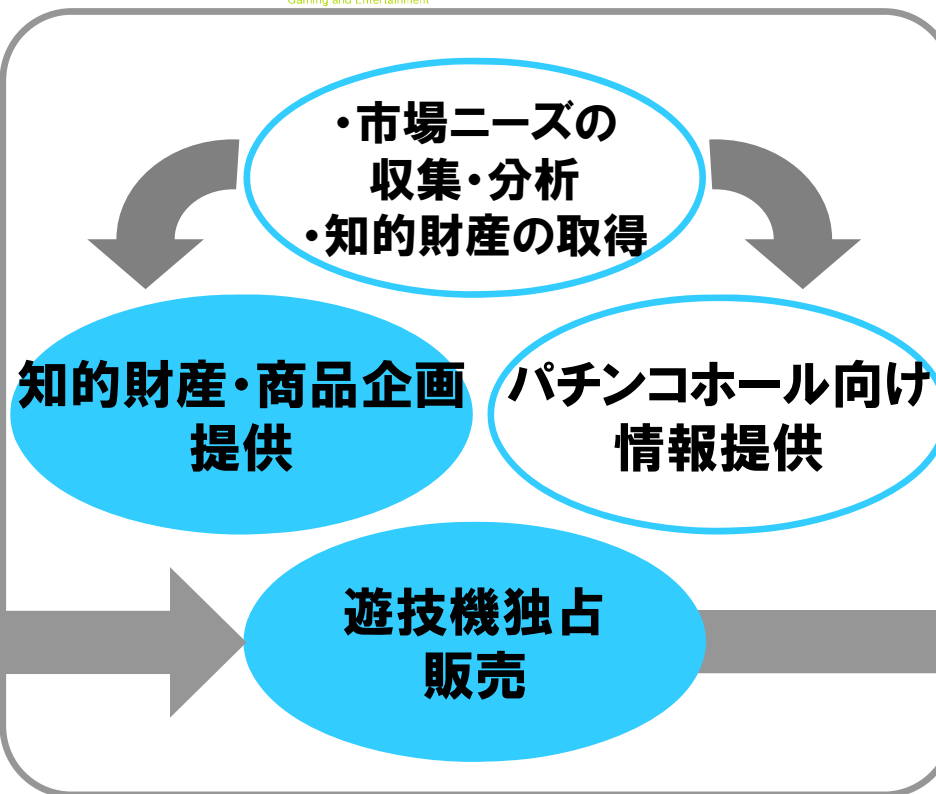
パチンコホール

(2011年12月現在)



日本全国
12,323軒

付帯設備メーカー
サービス提供企業



当社総発売元ブランド一覧

■ 大手遊技機メーカーと提携、幅広いブランドを展開

大手遊技機メーカー

セガサミー

ロデオ
延べ
約120万台販売

2001年提携

SANKYO

ビスティ
延べ
約222万台販売

2003年提携

京楽産業.

オツケー.
2012年
第1弾発表

2008年提携

カプコン

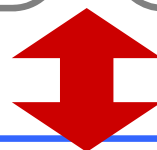
エンターライズ

ユニバーサル
エンターテインメント

ミスホ

2011年提携

独立系流通商社



業務提携

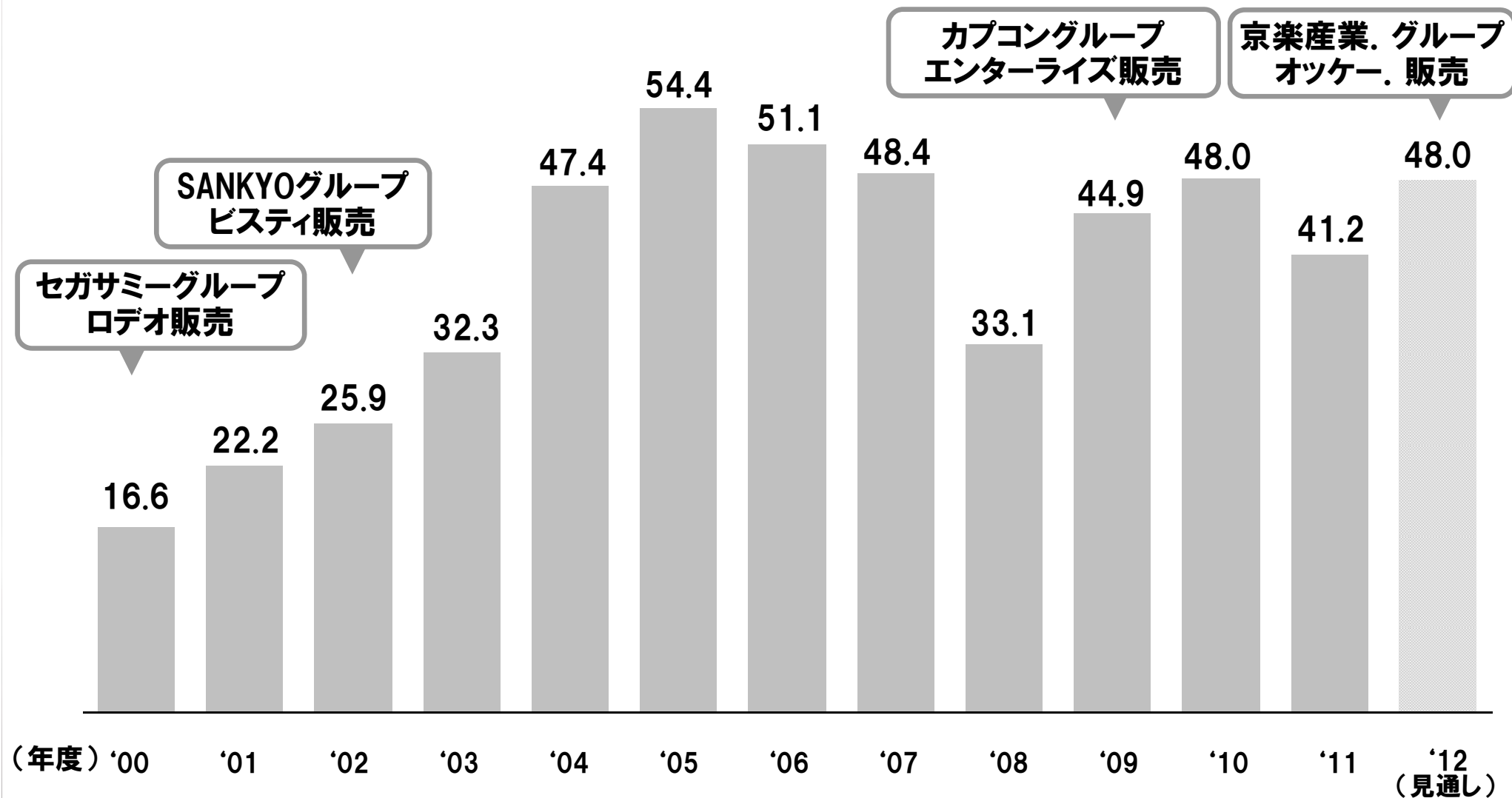
フィールズ

総発売元として各ブランドを独占的に販売

遊技機販売台数

◇ 遊技機販売台数

■ 遊技機販売台数(万台)



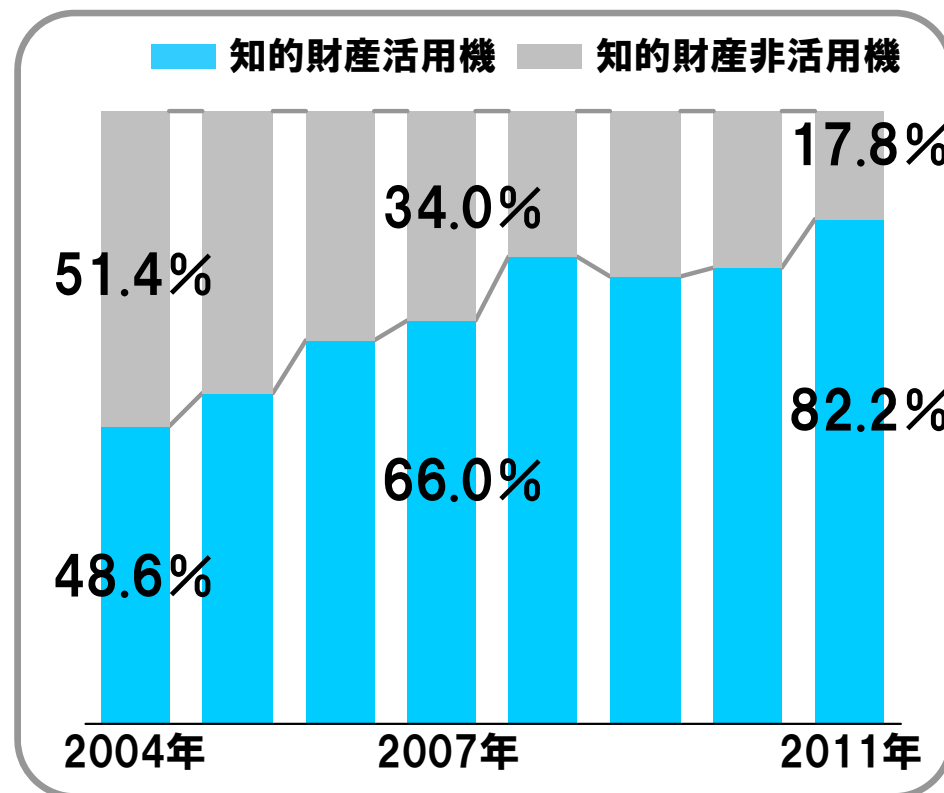
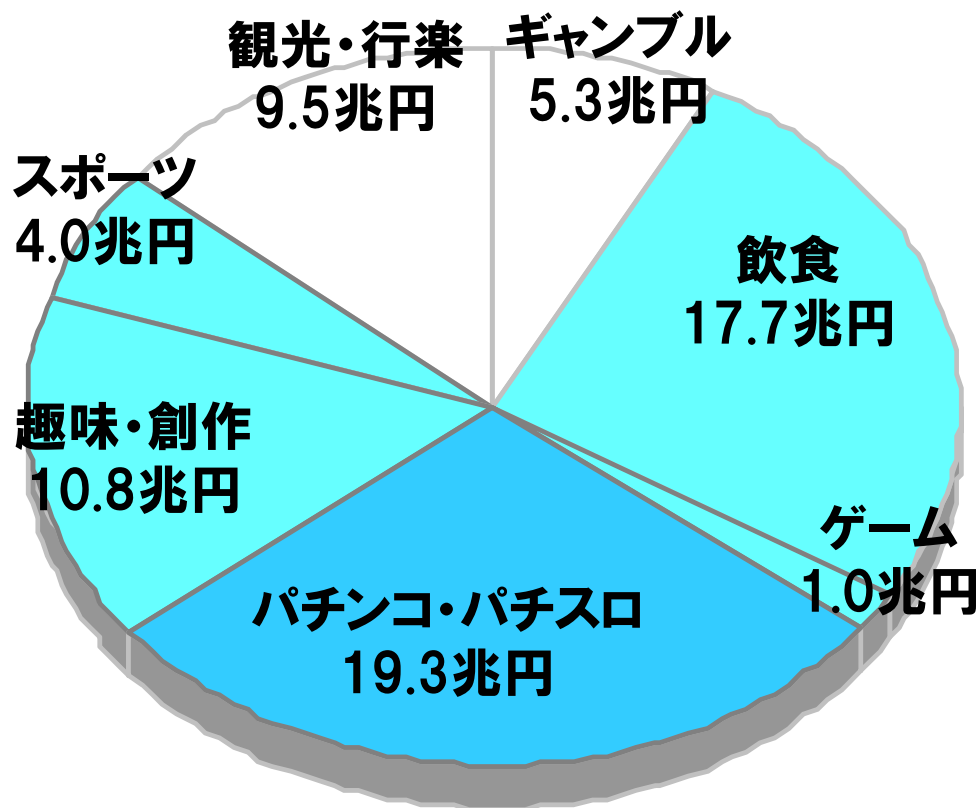
国内の余暇産業

■ 国内の余暇産業の半数以上で知的財産の活用が可能

◇国内の余暇市場規模(2010年度)

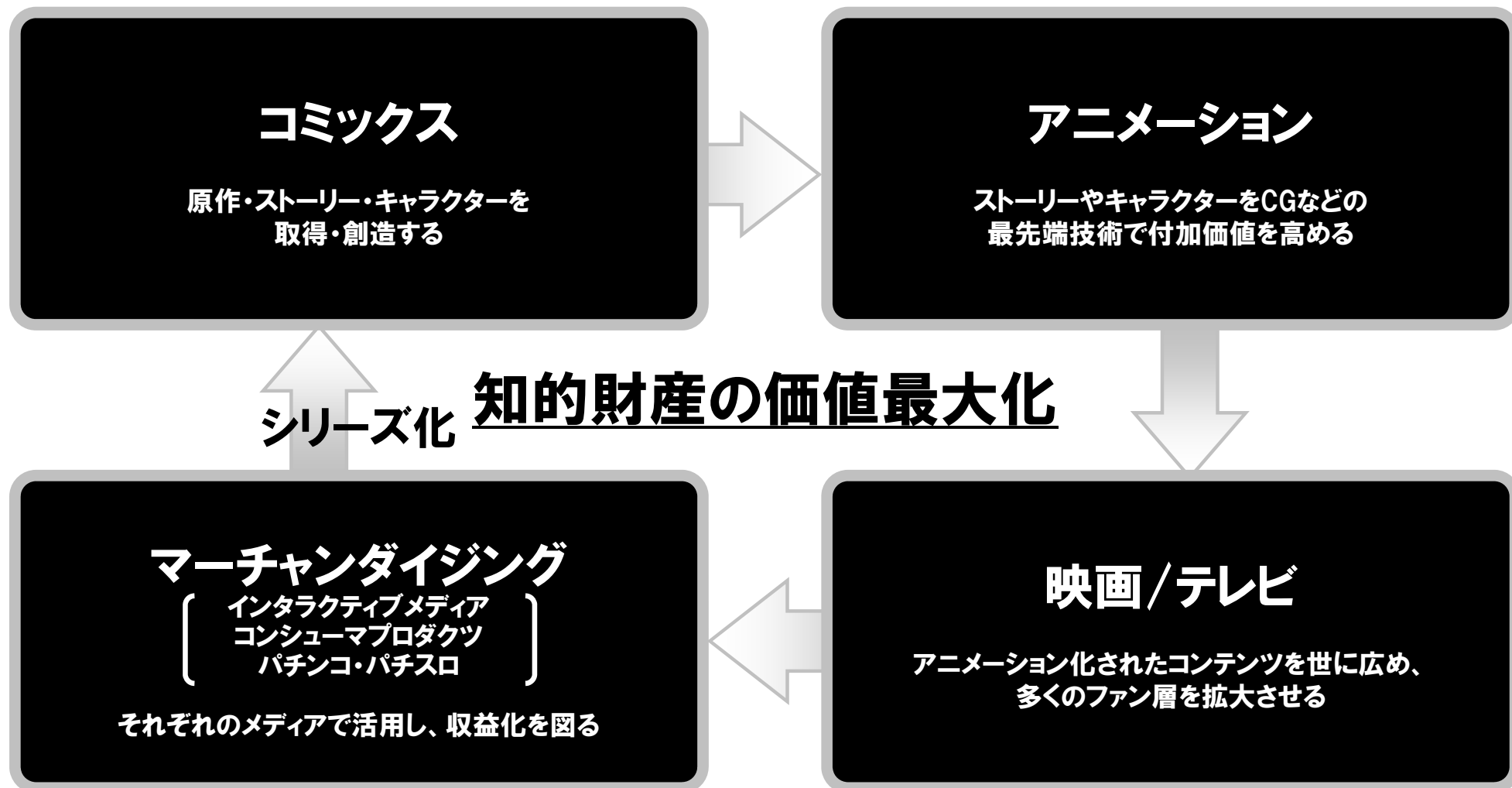
(2011年7月、日本生産性本部発表)

▼ご参考:知的財産の活用割合(パチンコ遊技機)



「メディアの多様化、個人の嗜好の広がり」

■ 知的財産に主軸をおいた「成長するビジネスモデル」



知的財産の創出例：「ヒーローズ」

コミックス

アニメーション

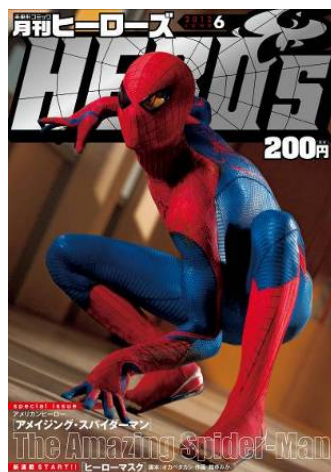
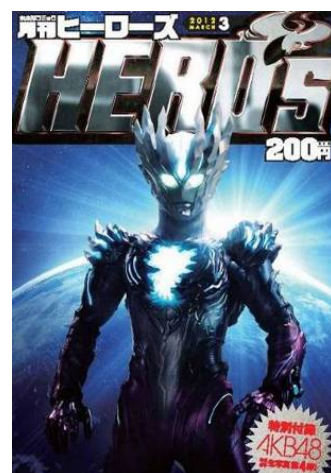
知的財産の価値最大化

マーチャン
ダイジング

映画/テレビ

■ 小学館クリエイティブと共同で「月刊ヒーローズ」創刊

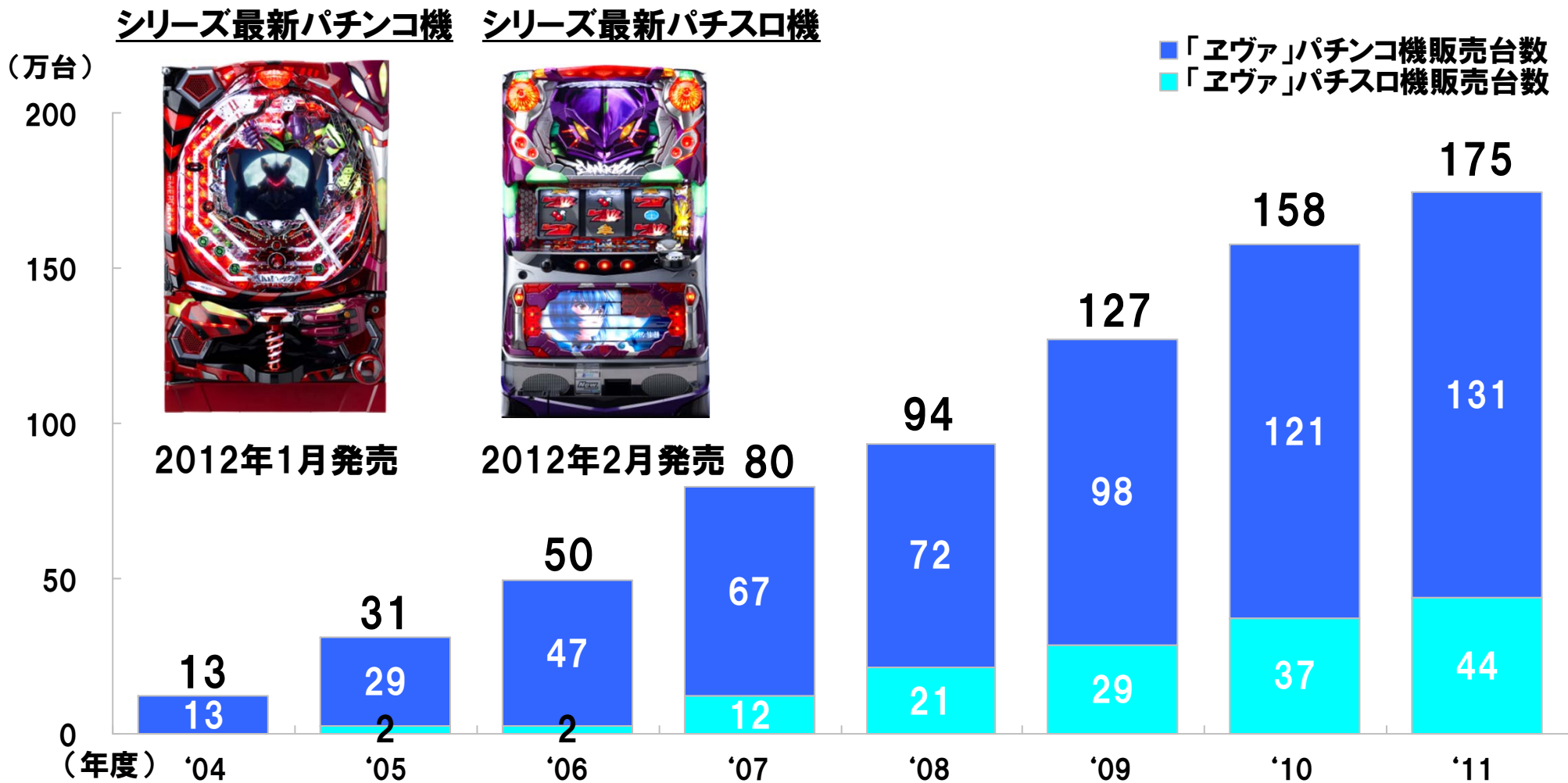
2011年11月創刊



知的財産の展開例①:「エヴァンゲリオン」シリーズ



■ PS「エヴァンゲリオン」シリーズ、累計170万台以上販売



知的財産の展開例②:「ベルセルク」

コミックス

アニメーション

知的財産の価値最大化

マーチャン
ダイジング

映画/テレビ

■ コミックス「ベルセルク」を映像化

劇場アニメ「ベルセルクⅠ」

劇場アニメ「ベルセルクⅡ」

劇場アニメ「ベルセルクⅢ」

2012年2月 劇場公開

2012年6月 劇場公開



Coming Soon

知的財産の展開例②: 「ベルセルク」

コミックス

アニメーション

知的財産の価値最大化

マーチャン
ダイジング

映画/テレビ

映像化した「ベルセルク」を多メディアへ展開

1989年
「コミック誌連載開始」

世界でコミックス3,000万部突破
(1巻~36巻)

最先端の技術で
映像化

コミックス

コミックス

知的財産の循環



「循環的な展開を通じてベルセルクを活性化」

■ 映画/テレビを通じて「ウルトラマン」を普及

劇場映画「ウルトラマンサーガ」

テレビ「ウルトラマン列伝」

2012年3月 劇場公開

2011年7月より放送開始



■ マーチャンダイジングを通じて「ウルトラマン」を活性化



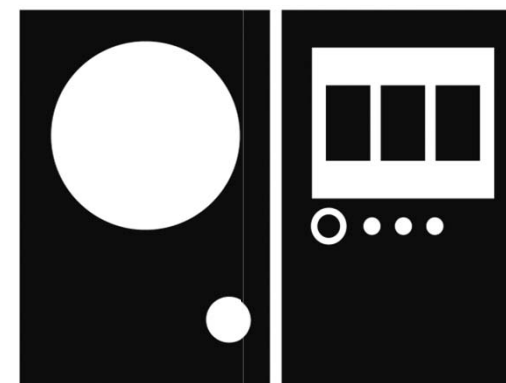
モバイル・SNS



コンシューマプロダクツ



パチンコ・パチスロ



**知的財産を中心とした
ビジネスへ変化を遂げようと挑戦**

**ステークホルダーの皆様と共に共感いただき、
ともに大きな成長を目指す**

**企業理念「すべての人に最高の余暇を」
の実現に向けまい進**

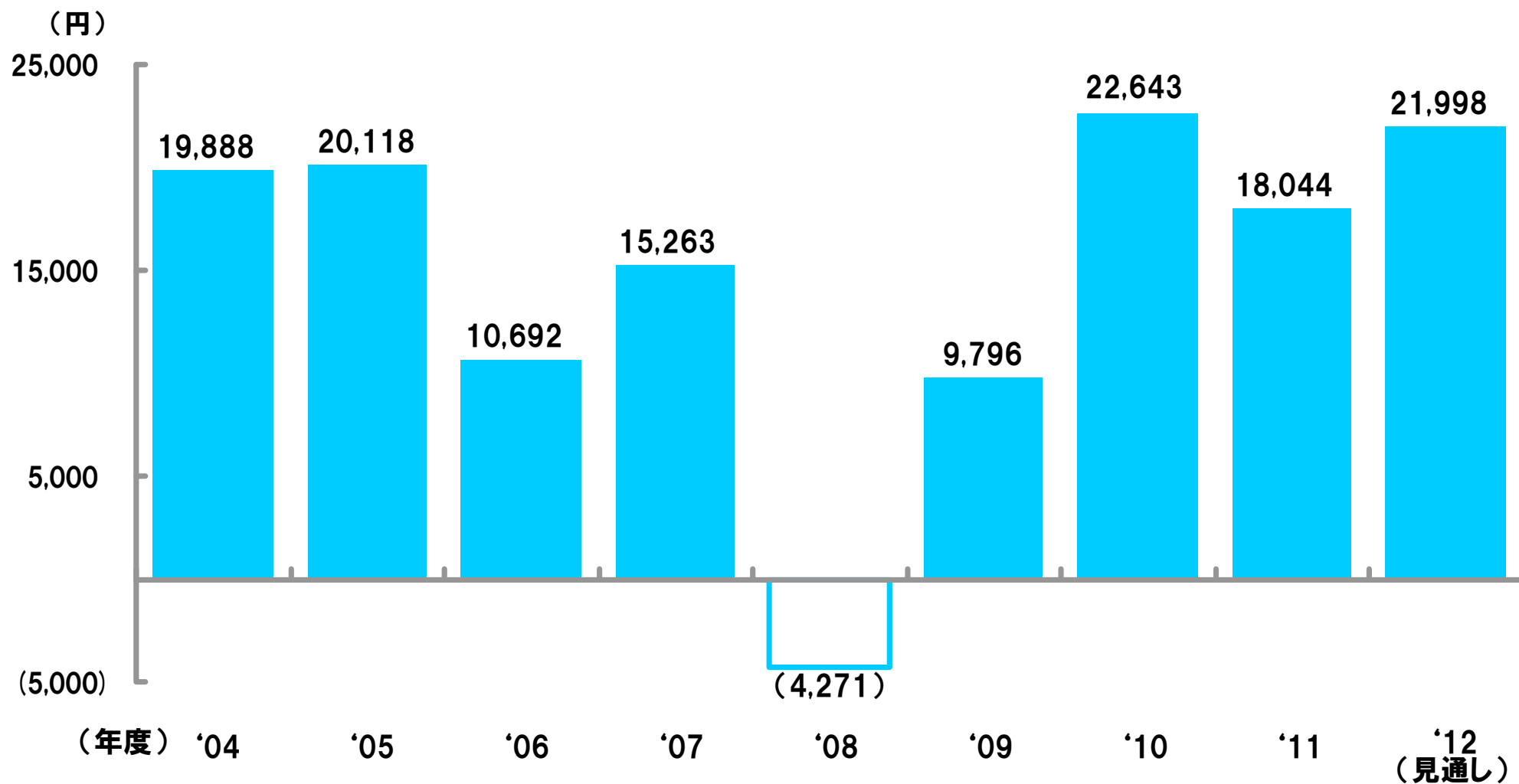
ご参考資料

EPS(一株当たり当期純利益)推移

■ EPS(円)

EPS(一株当たり当期純利益) = 当期純利益 ÷ (発行済株式数 - 自己株式数)

この指標は、一株当たりの投資価値を測定する指標で、EPSが高いほど収益力が高いことを表します

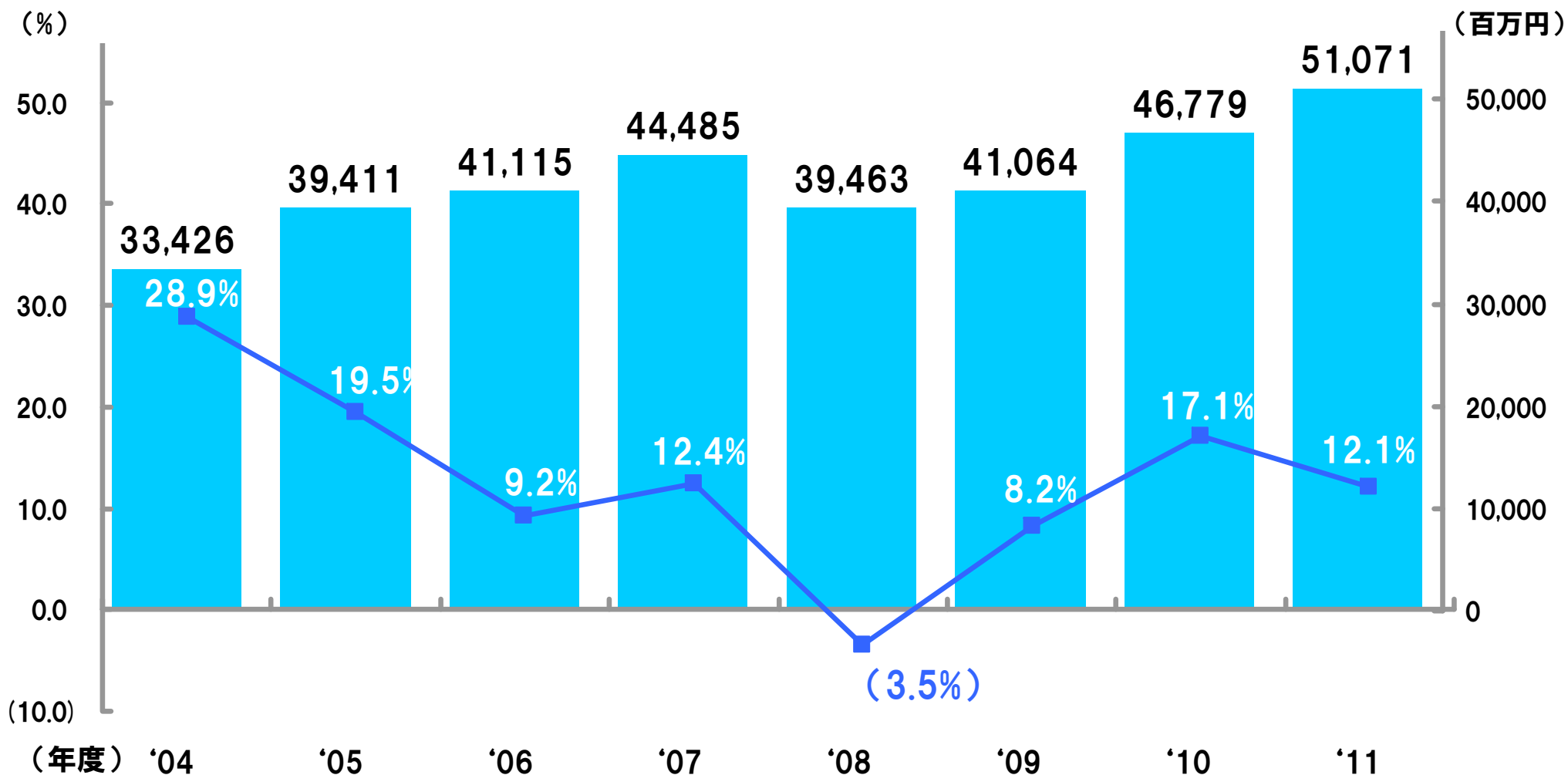


ROE(自己資本当期純利益率)推移

— ROE(%) ■ 自己資本(百万円)

ROE(自己資本当期純利益率) = 当期純利益 ÷ 自己資本 × 100

この指標は、株主の投下資本(自己資本)を使い、いかに効率よく活用して利益を上げているかを表します

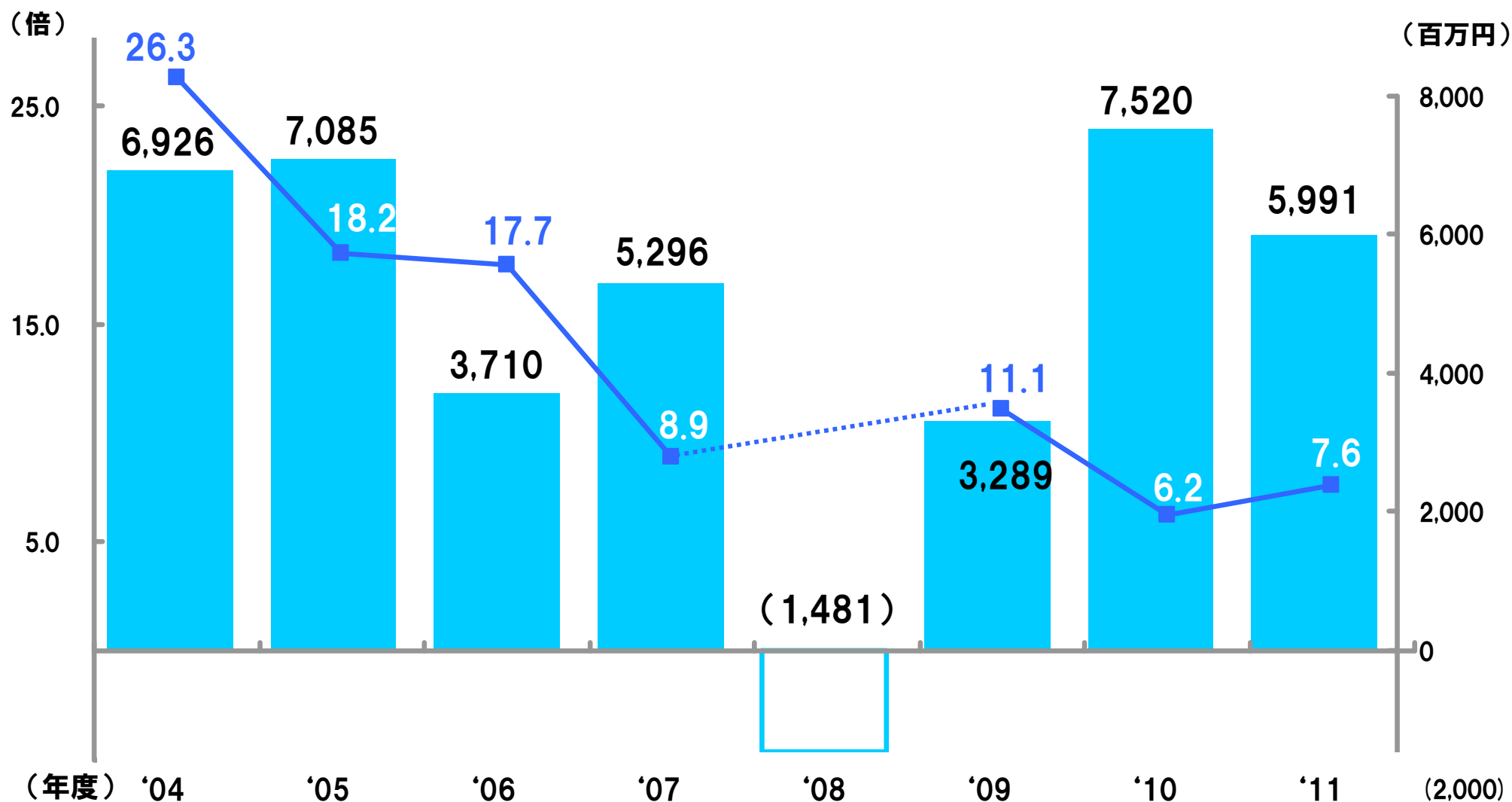


PER(株価収益率)推移

— PER(倍) ■ 当期純利益(百万円)

PER(株価収益率) = 株価 ÷ 一株当たり当期純利益 = 時価総額 ÷ 当期純利益

この指標は、投資判断指標の一つで、株価が一株当たり当期純利益の何倍まで買われているかを表します



CSR活動事例

■ フィールズCSRトピックス



節電の取り組み
総使用電力量の削減



チャリティゴルフ
トーナメント協賛



沖縄事務センター開設
による障がい者雇用促進



地域清掃活動へ参加
(神奈川県: 鶴沼海岸
東京都: 渋谷区)



AED導入を推進
(自動体外式除細動器)



営業部門へ
エコカー導入

■ グループCSRトピックス

被災地の子供たちの、今と未来を支援する基金 「ウルトラマン基金」を設立

主な活動実績

2011年4月	宮城県石巻市、南三陸町、気仙沼市へ支援訪問
2011年5月	名古屋・中日劇場「ウルトラマンプレミア2011」にて募金活動 宮城県への3,000万円寄付金贈呈 千葉県旭市へ支援訪問
2011年7月	福島県への2,000万円寄付金贈呈 福島県須賀川市へ支援訪問 福島県郡山市「ビッグパレットふくしま」へ支援訪問
2011年8月	宮城県石巻市へ支援訪問 「コミックマーケット80」にて冊子配布による募金活動
2011年9月	岩手県庁での2,000万円寄付金とマイクロバス贈呈 岩手県立宮古水産高校と大槌町へ支援訪問
2011年11月	宮城県東松原市へ支援訪問
2011年12月	福島県いわき市へ支援訪問 福島県福島市へ支援訪問
2012年3月	福島県郡山市「こおりやま元気発信フェスティバル」へ参加 宮城県石巻市の幼稚園卒園式にてサプライズイベントを実施 宮城県女川町の保育所修了式にてサプライズイベントを実施
2012年4月	福島県須賀川市「ウルトラファミリー大集合INすかがわ2012」へ 子どもたちを招待



<ウルトラマン基金ホームページ: <http://www.ultraman-kikin.jp/>>

IR活動について

■ IRサイトにすべての開示資料を掲載していますのでご活用下さい

URL : <http://www.fields.biz/ir/j/>



[日興IR] 2011年度「最優秀サイト」に選定



[大和IR] 2011年度
優良企業賞

<Newコンテンツ: Expert's View>

「Expert's View」では、フィールズ及びフィールズグループにいただいた有識者の皆様からのご意見を紹介しています



<アニュアルレポート>

[Believe in the Future]
(2011年10月7日発行)



<株主通信> (年2回発行)



機関投資家様向け 決算説明会開催(年4回)



個人投資家様向け 会社説明会開催



**フィールズ株式会社
コーポレートコミュニケーション室IR課**

TEL : 03-5784-2109

E-mail : ir@fields.biz



Gaming and Entertainment